

京都市災害時協力井戸登録申込書記入要領

1 申込者

本制度に申込みされる方の氏名、電話番号、ファックス番号、元学区及び住所を記入してください。

2 所在地

井戸の所在地が住所と同じ場合は、住所と同じに✓印を付けてください。住所と異なる場合は、住所とは別の場所に✓印を付け、下欄に所在地を記入してください。

3 管理者

申込者とは別に井戸の管理者がおられる場合は、管理者の氏名、電話番号及び住所を記入してください。

4 井戸の仕様

(1) 井戸の数量

所有されている井戸の数量について記入してください。(2)以降の記入は、最も水量が多い井戸について記入してください。

(2) 所在位置

井戸のある場所について宅地内、田畑、その他の別について✓印を付けてください。宅地内については、屋内、屋外の別についても✓印を付けてください。

(3) 形態

ア 形状

掘抜井戸（丸井戸）とは、手掘りなどで掘られたもので、比較的浅い井戸です。

打込井戸（管井戸）とは、深井戸で鉄管等を打ち込み、電動でくみ上げているものです。

該当するものに✓印を付けてください。

イ 動力

地下水をくみ上げる動力について、手動、電動のいずれかに✓印を付けてください。手動、電動いずれも使用可能な場合は、両方に✓印を付けてください。

電動については、停電時に自家発電機等により使用可能な場合、可能に✓印を付け、使用不可能な場合は、不可能に✓印を付けてください。

(4) 使用状況

井戸を日常的に利用されている場合は、「日常的に利用」に✓印を付け、井戸水の利用用途について飲料水、生活用水、事業用、かんがい用、その他の別について✓印を付けてください。

あまり利用されていない場合は、「あまり利用していない」に✓印を付けてください。

(5) 水量

井戸の水量について、該当するものに✓印を付けてください。「年中よく出る」を選択された場合、平均水量について1分あたりの水量を記入してください。不明であれば、記入いただかなくても結構です。

(6) 水の状態

色、匂い、にごり、沈殿物、味について該当するものに✓印を付けてください。

(7) 水質検査

水質検査の実施状況について定期的に行われている場合は、「水質検査を定期的に行っている」に✓印を付け、水質検査項目及び水質検査結果について該当するものに✓印を付けてください。水質検査の結果は、最新の検査結果を記入してください。

水質検査を実施されていない場合は、「水質検査は実施していない」に✓印を付けてください。

* お申いただきました内容は、災害時協力井戸登録以外の目的には使用しません。

○ 申込みいただきましたら、申込内容を精査させていただき（井戸の調査をさせていただくこともあります）、登録の可否を連絡いたします。

○ 災害時協力井戸として登録された井戸の所有者の方には、次の事項についてご協力をいただきます。

1 災害時に所有する井戸の水を地域住民等に提供してください。

2 「災害時協力井戸の家」の標識を掲示してください。

3 井戸の所有者、場所等の情報を自主防災会等に提供します。

4 井戸の場所を地図上にあらわしたものを京都市防災ポータルサイトに掲載します。

○ 井戸水については次のような規定がありますので御参照ください。

1 井戸水そのものについては、山の湧き水や河川の水と同じく自然のもので料金がかかりません。手動式井戸（手押しポンプやつるべ式）、農業用井戸にも下水道使用料はかかりません。

2 井戸水を業務用や御家庭で風呂、洗濯、掃除等に御使用になり、公共下水道に流されている場合、下水道使用料が必要となります。